

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 シンフォニアテクノロジー株式会社

コード番号 6507 URL <http://www.sinfo-t.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 武藤 昌三

問合せ先責任者 (役職名) 総務人事部 総務秘書グループ長

(氏名) 中村 達也

TEL 03-5473-1800

四半期報告書提出予定日 平成26年11月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	32,793	4.9	△131	—	△163	—	△142	—
26年3月期第2四半期	31,255	△0.7	17	—	△193	—	△177	—

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 839百万円 (82.6%) 26年3月期第2四半期 459百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	△0.96	—
26年3月期第2四半期	△1.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	85,049	25,482	30.0
26年3月期	89,024	25,585	28.7

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 25,482百万円 26年3月期 25,585百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	76,000	2.3	2,700	11.8	2,200	5.1	1,500	8.5	10.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	148,945,611 株	26年3月期	148,945,611 株
27年3月期2Q	237,689 株	26年3月期	231,554 株
27年3月期2Q	148,711,630 株	26年3月期2Q	148,731,884 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー報告書を受領しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。なお、連結業績予想についての事項は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は、平成26年11月25日(火)にアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。四半期決算説明会資料については、四半期決算説明会開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
【第2四半期連結累計期間】	
四半期連結包括利益計算書	7
【第2四半期連結累計期間】	
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

※ (別添資料) 平成27年3月期〔2014年度〕 第2四半期決算補足説明資料(連結)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成26年4月1日～平成26年9月30日）における当社グループを取り巻く経営環境は、国内において、民間設備投資が消費税増税前の駆け込み需要の反動により一時的に落ち込みましたが、後半には回復に転じ、一方で公共投資も堅調に推移いたしました。海外においては、中国や東南アジアの一部で成長ペースが鈍化し足踏み状態となり、欧州においても経済情勢は依然として不調なまま推移いたしました。米国経済は持ち直しの動きをみせました。総じて国内を含めた世界景気は比較的堅調であったものの、中東・ウクライナ等において地政学的リスクが高まるなど、不安要素をはらみながら推移いたしました。

このような景況の下で、当社グループの当第2四半期連結累計期間の経営成績は、連結売上高につきましては327億93百万円（前年同四半期比4.9%増）となりました。損益面につきましては、営業損失は1億31百万円（前年同四半期は営業利益17百万円）、経常損失は1億63百万円（前年同四半期は経常損失1億93百万円）、四半期純損失は1億42百万円（前年同四半期は四半期純損失1億77百万円）となりました。

なお、当社グループの事業構造として、公共・社会インフラ等の設備関連機器の売上が第2四半期（7～9月）及び第4四半期（1～3月）に集中する傾向があるため、四半期別の業績には季節の変動があります。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

モーション機器事業は、サーボアクチュエータが減少したものの、大型搬送システム、プリンタが増加したため、事業全体の売上高は156億3百万円（前年同四半期比13.0%増）となりました。損益面につきましては、営業利益は3億89百万円（前年同四半期は営業利益2億77百万円）となりました。

パワーエレクトロニクス機器事業は、自動車用試験装置が減少したものの、社会システム（官公庁向け電気設備）、振動機が増加したため、事業全体の売上高は102億41百万円（前年同四半期比4.7%増）となりました。損益面につきましては、営業損失は3億76百万円（前年同四半期は営業損失1億78百万円）となりました。

サポート&エンジニアリング事業は、半導体搬送システムの設置工事等が減少したため、事業全体の売上高は69億48百万円（前年同四半期比9.3%減）となりました。損益面につきましては、営業損失は1億4百万円（前年同四半期は営業損失53百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

（総資産）

当第2四半期連結会計期間末における総資産は850億49百万円となり、前連結会計年度末より39億74百万円減少いたしました。これは、主として受取手形及び売掛金が48億57百万円、現金及び預金が11億90百万円それぞれ減少したこと、たな卸資産が12億84百万円、投資有価証券が7億93百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末における負債は595億67百万円となり、前連結会計年度末より38億71百万円減少いたしました。これは、主として支払手形及び買掛金が36億60百万円、未払法人税等が10億65百万円それぞれ減少したこと、改正退職給付会計基準等の適用により退職給付に係る負債が5億67百万円増加したこと等によるものであります。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産は254億82百万円となり、前連結会計年度末より1億3百万円減少いたしました。これは、改正退職給付会計基準等の適用、四半期純損失の計上及び配当金の支払等により利益剰余金が10億84百万円減少したこと、退職給付に係る調整累計額が5億16百万円、その他有価証券評価差額金が4億79百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年10月21日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、当社グループの平成27年3月期通期の連結業績予想につきましては、売上高760億円、営業利益27億円、経常利益22億円、当期純利益15億円となる見込みであり、平成26年5月9日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

(注) 業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の前平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が759百万円増加し、利益剰余金が495百万円減少しております。なお、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,174	6,984
受取手形及び売掛金	24,590	19,733
商品及び製品	1,158	1,122
仕掛品	9,477	10,480
原材料及び貯蔵品	5,048	5,365
その他	2,435	2,604
貸倒引当金	△43	△21
流動資産合計	50,842	46,270
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,922	10,773
土地	14,725	14,715
その他（純額）	3,396	3,416
有形固定資産合計	29,045	28,905
無形固定資産	219	193
投資その他の資産		
投資有価証券	6,127	6,920
その他	2,850	2,819
貸倒引当金	△61	△58
投資その他の資産合計	8,917	9,681
固定資産合計	38,181	38,779
資産合計	89,024	85,049

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,321	12,660
短期借入金	17,776	19,030
未払法人税等	1,135	69
受注損失引当金	141	178
その他	6,731	8,535
流動負債合計	42,105	40,475
固定負債		
長期借入金	13,702	10,967
役員退職慰労引当金	76	54
環境対策引当金	317	318
退職給付に係る負債	4,049	4,617
その他	3,187	3,134
固定負債合計	21,334	19,092
負債合計	63,439	59,567
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,156	10,156
資本剰余金	452	452
利益剰余金	11,384	10,300
自己株式	△59	△60
株主資本合計	21,934	20,849
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,716	2,195
繰延ヘッジ損益	△3	△8
土地再評価差額金	3,639	3,639
為替換算調整勘定	227	218
退職給付に係る調整累計額	△1,930	△1,414
その他の包括利益累計額合計	3,650	4,632
純資産合計	25,585	25,482
負債純資産合計	89,024	85,049

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	31,255	32,793
売上原価	24,637	26,194
売上総利益	6,617	6,599
販売費及び一般管理費	6,599	6,730
営業利益又は営業損失(△)	17	△131
営業外収益		
受取利息及び配当金	56	71
為替差益	-	75
その他	53	42
営業外収益合計	110	190
営業外費用		
支払利息	186	164
為替差損	67	-
その他	67	58
営業外費用合計	321	222
経常損失(△)	△193	△163
税金等調整前四半期純損失(△)	△193	△163
法人税等	△15	△21
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△177	△142
四半期純損失(△)	△177	△142

四半期連結包括利益計算書
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△177	△142
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	484	479
繰延ヘッジ損益	10	△4
為替換算調整勘定	142	△9
退職給付に係る調整額	-	516
その他の包括利益合計	637	982
四半期包括利益	459	839
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	459	839
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	モーション 機 器	パ ワ ー エレクトロ ニクス機器	サポート& エンジニア リ ン グ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,807	9,784	7,663	31,255	—	31,255
セグメント間の内部 売上高又は振替高	787	842	1,522	3,152	△ 3,152	—
計	14,594	10,626	9,186	34,407	△ 3,152	31,255
セグメント利益又は損失(△)	277	△ 178	△ 53	46	△ 28	17

(注)1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	モーション 機 器	パ ワ ー エレクトロ ニクス機器	サポート& エンジニア リ ン グ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	15,603	10,241	6,948	32,793	—	32,793
セグメント間の内部 売上高又は振替高	891	1,018	1,403	3,313	△ 3,313	—
計	16,494	11,259	8,352	36,107	△ 3,313	32,793
セグメント利益又は損失(△)	389	△ 376	△ 104	△ 91	△ 40	△ 131

(注)1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

平成27年3月期〔2014年度〕 第2四半期決算補足説明資料(連結)

平成26年11月7日

シンフォニアテクノロジー株式会社

1. 決算概要

(単位:百万円)

		2013年度	2014年度	前年同期比増減	増減率
		第2四半期累計(A)	第2四半期累計(B)	(B)-(A)	
売上高		31,255	32,793	1,538	4.9 %
営業利益	(%)	0.1%	△0.4%	△0.5%	/
		17	△ 131	△ 149	-
経常利益	(%)	△0.6%	△0.5%	0.1%	/
		△ 193	△ 163	29	-
当期純利益	(%)	△0.6%	△0.4%	0.2%	/
		△ 177	△ 142	34	-

2. セグメント別情報

(1) 売上高・営業利益

(単位:百万円)

		2013年度	2014年度	前年同期比増減	増減率
		第2四半期累計(A)	第2四半期累計(B)	(B)-(A)	
モーション機器	売上高	13,807	15,603	1,795	13.0 %
	営業利益	277	389	112	40.4 %
パワーエレクトロニクス機器	売上高	9,784	10,241	456	4.7 %
	営業利益	△ 178	△ 376	△ 198	-
サポート&エンジニアリング	売上高	7,663	6,948	△ 714	△ 9.3 %
	営業利益	△ 53	△ 104	△ 50	-
調整額	売上高	-	-	-	-
	営業利益	△ 28	△ 40	△ 11	-
合計	売上高	31,255	32,793	1,538	4.9 %
	営業利益	17	△ 131	△ 149	-

(2) 受注高

(単位:百万円)

	2013年度 第2四半期累計(A)	2014年度 第2四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
モーション機器	14,695	15,933	1,237	8.4 %
パワーエレクトロニクス機器	12,014	14,461	2,446	20.4 %
サポート&エンジニアリング	9,601	10,366	764	8.0 %
合計	36,311	40,761	4,449	12.3 %

(3) 受注残高

(単位:百万円)

	2013年度 第2四半期累計(A)	2014年度 第2四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
モーション機器	16,318	16,333	14	0.1 %
パワーエレクトロニクス機器	10,700	13,410	2,710	25.3 %
サポート&エンジニアリング	8,235	9,259	1,024	12.4 %
合計	35,254	39,004	3,749	10.6 %

3. 海外売上高

(単位:百万円)

	2013年度 第2四半期累計(A)	2014年度 第2四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
海外売上高	6,648	6,365	△ 283	△ 4.3 %
海外売上高比率(%)	21.3%	19.4%	△1.9%	

4. キャッシュ・フロー

(単位:百万円)

	2013年度 第2四半期累計(A)	2014年度 第2四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
営業キャッシュ・フロー	2,660	1,463	△ 1,196	△ 45.0 %
投資キャッシュ・フロー	△ 1,168	△ 648	519	-
フリー・キャッシュ・フロー	1,492	815	△ 677	△ 45.4 %
財務キャッシュ・フロー	△ 647	△ 2,006	△ 1,358	-
現金及び現金同等物の 期末残高	7,192	6,954	△ 238	△ 3.3 %

5. 設備投資、減価償却費及び研究開発費

(単位:百万円)

	2013年度 第2四半期累計(A)	2014年度 第2四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
設備投資	1,947	916	△ 1,030	△ 52.9 %
減価償却費	1,046	1,051	5	0.5 %
研究開発費	895	1,007	111	12.5 %